

繊維学会 第201回被服科学研究委員会開催のお知らせ

委員長 平井郁子

第201回被服科学研究会は、繊維学会・奨励賞を受賞されました信州大学繊維学部先進繊維・感性工学科 金晃屋准教授をお招きして『衣服材料及び衣服の設計・評価に関する研究』というテーマで講演会を行いますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。会員以外の方にも積極的に参加の呼びかけをお願いいたします。会員、学生は参加費無料とさせていただきます。また、コロナ禍によりZoomでの講演ということもあり、多くの方のご参加をいただきたいということで非会員の方も参加費無料とさせていただきます。

記

日時： 2021年10月2日（土）14：30～16：00

開催方法： オンライン（Zoom）

講演： 『衣服材料及び衣服の設計・評価に関する研究』

信州大学繊維学部 先進繊維・感性工学科 准教授 金晃屋

概要： 衣服製作時に、表布に不足する物性を芯地などの副資材を用いて補い、造形性や保形性を確保しているが、繊維集合体の布は、連続弾性体で用いられる積層理論では実験値を予測できないことが問題となっている。一方、衣服を設計する際、デザイナーによるデザインを基にパターンメーカーがパターンを作製するが、技能者による経験則と試作による評価を通じた試行錯誤により行われている。本講演では、布の力学特性の定量的制御方法および衣服パターンの設計条件における経験則の理論的解明に関する研究を紹介する。

申込： 講演会へ参加ご希望の方は2021年9月20日（月）までに下記メールに申し込みをお願いいたします。講演会のZoomのURLを9月30日までに送信いただいたメール宛にお送りいたします。

申込&連絡先： 大妻女子大学 平井郁子
102-8357 東京都千代田区三番町 12
e-mail : i-hirai@otsuma.ac.jp